

「情けは人の為ならず」～情けは、巡り巡って、自分の元へ返ってくる～

「情けは人の為ならず」ということわざがあります。この言葉を、「人に親切にすると、その人を甘やかすことになる」という意味で受け取っている人もいるかもしれませんが、しかし、本来の意味はそうではありません。「人に親切にしたことは巡り巡って自分に返ってくる」という教えです。

この考え方は、旧五千円札にも描かれた新渡戸稲造の

「施せし情は人の為ならず おのがこころの慰めと知れ。我れ人にかけし恵みは忘れても 人の恩をば長く忘るな」

という言葉にも表れています。人への思いやりは相手のためだけでなく、自分自身の心を豊かにするものです。そして、自分がした親切は忘れても、人から受けた恩はいつまでも忘れてはいけなさと説いています。

学校生活の中にも、「情け」はたくさんあります。困っている友達に声をかけること、教科書やプリントを忘れた人に「一緒に見よう」と助けの手を差し伸べること、清掃活動に進んで取り組むこと、みんなで使う物を大切にすることなど、一つひとつが相手を思いやる行動です。

また、人に親切にするためには、ときに自分が少し我慢をしなければならないこともあります。そんな姿を表した句として、明治時代初期の俳人・正岡子規の

「人に貸して 我に傘なし 春の雨」

という俳句があります。友人に傘を貸したため、自分は雨に濡れてしまいます。しかし、そこには相手に気遣う温かな心があります。少しの我慢や譲り合いが、相手の喜びにつながり、自分自身にも新たな気づきや充実感をもたらしてくれるのです。

一人ひとりの小さな親切や思いやりが、学校全体の温かい雰囲気を作ります。あいさつや声かけ、友達への気遣いなど、まずは身近なところから実践してみましよう。その優しさはきっと誰かの力となり、そしていつの日か自分自身にも返ってくることでしょう。(教頭 田中 祥雅)

バトンパス⑤～先生のつぶやき～

「我々はなぜ勉強するのか？」みなさんは考えたことはありますか？わたしも、たまに生徒に聞かれることがあります。そのときは「つづきからはじめることができる」と答えます。

こんな話を聞いたことがあります。昔、ある農村に数学の才能のある少年がいました。それを知った数学者がこの子をぜひ進学させたいと両親にいいました。しかし農家を継がせるからと反対され、少年は進学させてもらえませんでした。時が流れ、数学者がその少年と再会しました。少年は大人になっても独学で数学の勉強を続けていました。彼は興奮しながら「先生！ぼくは大変な発見をした！どんな二次方程式でも解ける方法を見つけた！」と、いいました。なんと彼が独学で発見したのは中学で習う“解の公式”でした。数学者は、もし彼が学校で勉強していればもっとすごい発見をしたかもしれない。と悔やみました。

いま習っている勉強や我々の暮らしは、我々の祖先が一生懸命考えてわかったことや、発見したことからできています。我々はそのつづきからはじめることで、また新たなことを考えて、そして発見できると思います。

(1年1組担任 鳥田 雄輔)

○2学期の目標 ～2学期に生徒の皆さんに書いてもらいました～

<1年>

- ・授業態度をもっとよくする！！
- ・釜利谷サポートチームを頑張る
- ・マラソン大会全力でやる
- ・家庭ではちゃんと家事をして、お母さんのお手伝いをするようにします。自分のことは自分でやるように頑張っていきたいです。
- ・苦手な数学や地理の勉強を頑張ってテストで良い点を取れるようになりたい。苦手な勉強を克服して全部のテストで良い点を取れるように二学期勉強していきたい。
- ・休み時間と授業の切り替えをしっかりと、提出物を忘れないように頑張る。テストで何教科か満足できなかったから、その教科を特に頑張りたい。成績は低くなかったから、2学期もこのまま頑張っていきたい。

<2年>

- ・文化祭でみんなと楽しんで、出し物で受賞したい。そのためには力をみんなで合わせ、記憶に残る文化祭にしたいです。
- ・ペットボトルを捨てる。
- ・予習・復習を大切に。苦手を少しでも克服する
- ・クラス交流会でまた優勝したい。ドッチビー。マラソン大会で上位に行けるように頑張る。
- ・英語の成績を3から4にする。また、すべての授業に対して先生の話聞き、わからないところをしっかりと先生に聞きながらわからないところそのままにしないようにする。提出物を2日前に終わるようにし、期限内にしっかりと提出する。
- ・自分は評定平均値 4.0 以上を頑張って取りに行きたいと思いたいです、自分は今年が1番大事だったからです
- ・修学旅行などで仲良い人もあまり話さない人にも積極的に声をかけ、仲を深めるようにしていきたい
- ・バイトを辞めずに頑張りたい。お金の無駄遣いはしないで貯金する
- ・修学旅行や文化祭が近々あるけど、ただの遊びではない事を分かった上で楽しむ時は楽しんで学ぶ時は学ぶ事をしたい
- ・家庭では、親の手伝いなどをしっかりとやり、親に楽をしてもらえるようにこれからも続けていきたいです！もっとできることを考えて親に楽をさせてあげたいです！
- ・地域清掃などで街を綺麗にし、地域に貢献できるようにする。身の周りのことをする。自分で出したゴミや物の管理をできるようにする
- ・バイト頑張ってお金を貯めて、親孝行する♥♥
- ・バイトをして社会経験を積む。親と仲良くする。規則正しい生活を目指す。

○2年生は、広島・大阪の修学旅行へ。(9/29~10/2)

高校生活での、大きな行事の一つである3泊4日の修学旅行が9/29(火)から実施されます。新横浜駅前に集合し、新幹線で広島に向かいます。初日は、広島で平和学習を実施した後は、広島の北部(北広島町、安芸太田町、湯来町)に移動し、民泊体験(2泊)を実施します。その後は、大阪に移動し、お昼から夜までUSJに行きます。ちょうどハロウィンパレードをやっています。その日は大阪のホテル泊。最

終日は大阪市内で班別自主行動となります。インフルエンザやコロナが流行っているので、体調管理には十分留意して臨みましょう。

○1年生は、鎌倉班別自主行動 3年生は、東京ディズニーシーへ。(校外学習 10/2)

10/2(金)は校外学習が実施されます。1年生は、鎌倉で班別自主行動を実施します。鎌倉は鶴岡八幡宮を始め、多くの神社仏閣があります。由比ガ浜海岸もきれいですね。3年生は、東京ディズニーシーに行きます。高校生活最後のいい思い出にしてほしいですね。どちらも現地集合現地解散なので、行き方や集合時間をしっかり押さえておきましょう。

○部活動だより 卓球部 シングルス&ダブルスで県大会出場！

9/5(土)、9/6(日)に行われた神奈川県新人大会横浜地区予選会においてシングルの部では2年1組手塚さん、ダブルスの部では2年1組福永・手塚ペアが県大会出場を決めました。釜利谷高校卓球部は県大会出場を部の目標としていたので、目標が達成できてうれしい限りです。次は県大会で1勝でも多く勝てるように日々練習に励んでいきたいと思います。

○スマホの使い方は、大丈夫でしょうか？

今や現代人の必需品のようなスマートフォンですが、その使い方は、大人も子どももちょっと危険と隣り合わせです。見知らぬ人からの電話やDM、SNSに挙げた動画や画像、メッセージからの思わぬ反応など、トラブルの原因になりやすいことは事実です。自分が不適切なことを載せていないかどうか、見知らぬ人から、脅されるようなことがないか、振り返ってください。何か困ったことがあれば、一人で抱えないで、信頼できる人(担任の先生、部活の顧問の先生、教科の先生等)に、早めに相談しましょう。

○芸術科(書道)の荒井先生の筆文字がNHK総合の番組の題字・タイトルとして放映されます。

本年度より、本校の芸術科(書道)の職員として勤務されている荒井先生の書いた筆文字が10月12日(月)PM11:00~11:27放送(再)の「熱談プレイバック・恋とおしゃれと桜・作家宇野千代の痛快人生」で放映されます。※9/22(火)午前5:20~5:48 午後6:05~6:32にも放映されています。

若い先生の想い⑤

今を誇ることはできますか？4月のスタートを切ってから早5ヶ月が経ちました。過去の自分よりも誇れる自分に成長することはできていますか。実感できるものばかりではないかもしれませんが、成長している「何か」を探してみてください。あなたの人生の主人公はあなた自身です。これから先、何者になるかを決めるのもあなたです。時間は止まってはくれません。ゲームのようにセーブもなければロードもリセットもありません。立ち止まって休むことも大切ですが、過去に戻ることはできません。でも、過去を振り返ることくらいはできます。成長している何かを、今を誇る何かを探してみてください。そして良ければその見つけた何かを先生たちに聞かせてください。見つけられなければ少し相談してみてください。何かを見つける手助けができるかもしれません。

(1年2組担任 岡田 航平)

2026 年度 10 月行事予定

[illegible]